

● 出展デモ一覧(順不同)

	出展者	タイトル	概要
1	東京都立大学、筑波大学、 東京大学	複数の実空間のVR歩行体験とマルチ視聴が可能なXRメタバース	2台のアバターロボットを遠隔の身体として現地を歩行する感覚を、全方位立体視と身体運動刺激を用いて生成する。映像は同時に多数の視聴者に配信し現地ライブ体験を共有したり、過去の遠隔地映像も追体験可能なメタバース空間の試作システムを示す。
2	東京大学	感情や情動を伴う業務スキルVR訓練のためのローコードVRプラットフォーム	感情や情動を伴う高度な業務スキルのVR訓練システム構築と実証のため、利用者自身による多様なVRコンテンツ制作が可能なローコードVRプラットフォームを提案、構築した複数業種向けVRシステムのデモを行う。
3	東京大学 葛岡鳴海研究室	『手のヒッチハイク』: 視線を用いた新たなVR身体インタラクション	VRの新しい操作方法「手のヒッチハイク」を実演します。空間内に複数バーチャル手を配置し、視線を使って目的に応じて離れた手・巨大な手などに「乗り換えて」、実際の手を楽な姿勢に保ったまま操作できます。
4	東京大学 割澤伴研究室	五感情報提示によるリラックス誘導	割澤伴研究室では実感を伴うストレス軽減手法の構築をめざし、五感刺激提示を用いたリラックス誘導技術の開発に取り組んでいる。本展示ではそれらの研究を紹介し、呼吸動作提示による呼吸誘導装置の実機デモを行う。
5	株式会社パリティ・イノベーションズ	空中に映像を浮かび上がらせるパリティミラー	液晶など任意のものを背面に置くだけで、その映像を空中に映し出す光学素子「パリティミラー」。空中に表示させた映像に指でさわって操作できる「空中タッチディスプレイ」を体感いただけます。
6	株式会社ソリッドレイ研究所	床面インタラクティブ映像「タップトーク」(可搬式)	人やモノの動きに映像が反応するインタラクティブシステムです。PC、プロジェクタ、センサが一体となり手軽に設置ができる可搬式タイプです。環境に合わせてコンテンツや映像の大きさをカスタマイズできます。
7	豊橋技術科学大学 視覚認知情報学研究室	バーチャルリアリティ空間における「すっぱい葡萄」現象	一般的に、どのように見えるか(知覚)がその対象に対する反応(行動)に影響を与えますが、近年では行動が知覚に影響を与えることも報告されています。この「すっぱい葡萄」現象が、VR空間における視覚情報による行動感覚によっても生じるか、心理学的手法を用いて検討しています。
8	情報通信研究機構(NICT) 先進的リアリティ技術総合研究室	リアルタイムREXR(レクサー)～本人の細やかな表情も実時間で3Dアバターに高精細に再現～	REXR(レクサー)は、Webカメラ1台の2D映像だけから、AIにより本人のリアルな3Dアバターを構築し、表情・動作を再現する技術です。本展示では、来場者の方々に、遠隔にいる研究者の3Dアバターとリアルタイムで会話していただける遠隔ライブデモを行います。
9	NHK放送技術研究所	原爆ドーム ウォークスルーVR	普段入ることができない原爆ドーム内部の見学を体験できるVRコンテンツです。HMDにより高精細3Dモデルを歩き回り、要所では360度映像による解説を聞くことができます。
10	NTT人間情報研究所	実空間と鏡像空間の境界を自在に超える超鏡空中像表示技術	鏡は我々の生活に自然に溶け込み、現実世界の光を反射することでその向こうに鏡の世界を作り出します。本展示では鏡面によって区切られた現実世界と鏡の世界を連続的に移動できる超鏡空中像表示技術をご紹介します。